



村のつぎ

長寿祝って敬老会

長年の労苦に敬意を込めて



▲敬老会のようす

平成15年度飯館村敬老会は9月15日に飯館中学校体育館で行われました。今年の招待者は1、261人で過去最高だった昨年より65人少なくなりました。

招待者600人あまりが出席した今年の敬老会では、敬老祝い金一人当たり5、000のうち、2、000円分が村商工会発行の商品券でお年寄りに贈られました。

この日は、はじめに75歳以上の老人を代表して田村ヒサ子さん（比叡）に敬老祝い金が手渡されたの続き、福島民報社と村老人クラブ連連合会（佐藤寿男会長）から金



▲謝辞を述べる大村さん

婚夫婦を代表して鈴木正範さん、ハルノさん夫妻に表彰状と祝品が贈られました。また、この他にも婦人会、相馬農業高校飯館分校家庭クラブ、

村老人クラブ連合会から次々に祝いの品が代表のお年寄りたちに贈られました。

今年招待者を代表して謝辞を述べたのは大村國太郎さん（関沢）。大村さんは「明治・大正・昭和・平成と激動の時代を



▲田村さんに祝い金が手渡されました

生き、振り返れば喜び・悲しみすべてが懐かしい思い出です。これからも健康で生き生きと、村のために可能な限り役割を果していかなければならないと思っています。本日はありがとうございました」と丁寧な謝辞を述べていました。

引き続き行われた懇親会では、6つの婦人会から趣向をこらした演芸が披露され、出席したお年寄りたちはお互いの交流を深めながら楽しいひとときを過ごしていました。



▲楽しい演芸がたくさん出されました